

Windows上でAnyConnect 4.X.Xを実行しているSecure Client(Secure Endpoint)を8.0.Xにアップデートした後、[Start]メニューのショートカットリンクが壊れる

内容

[概要](#)

[特定された問題](#)

[回避策](#)

[回避策 1 :](#)

[回避策 2 :](#)

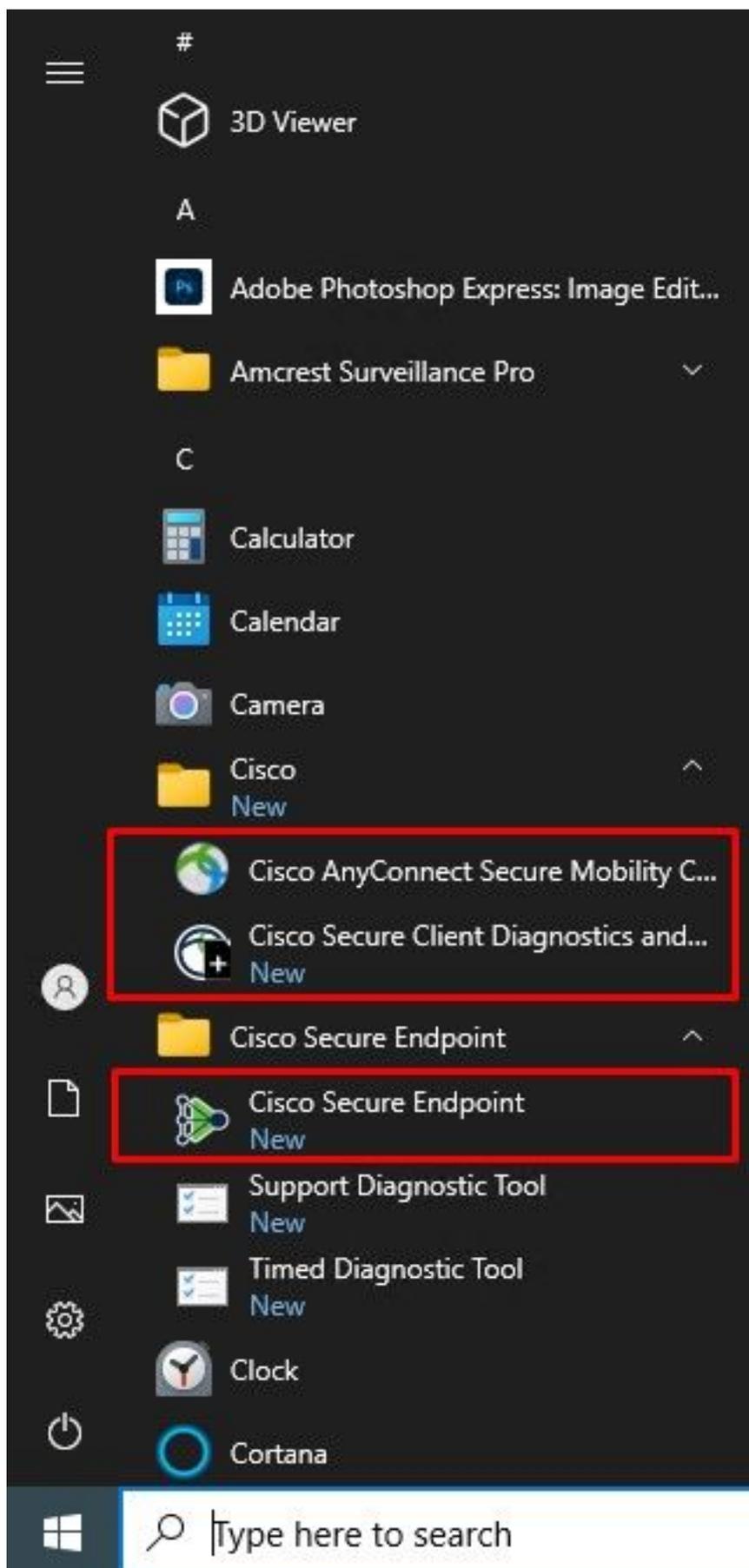
概要

このドキュメントでは、Cisco AnyConnectクライアントバージョン4.xで導入された場合に、ポリシー変更を介してSecure Endpoint Cloudを介してSecure Client 8.0.1.xのアップデートに関する既知の問題について説明します

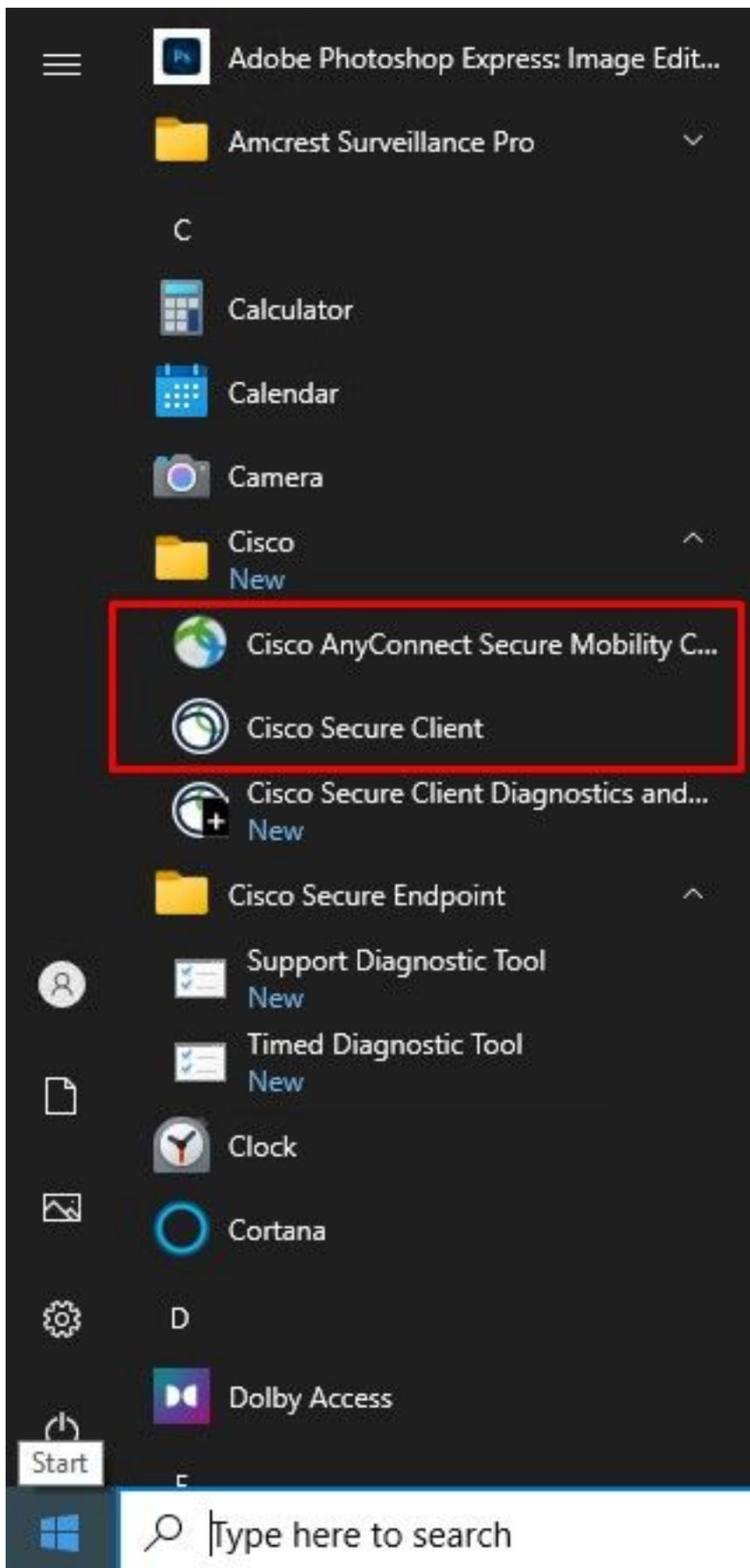
特定された問題

AMP Cloud - Policy sync.を使用したSecure Endpoint 8.0.1の導入時に、AnyConnectバージョン4.xを使用するエンドポイントでは、両方のショートカットリンクが代わりにSecure Clientアプリケーションを開くため、Windowsの[Start]メニューからAnyConnect VPNアプリケーションにアクセスする際に問題が発生する可能性があります。

事前更新 :



更新後：



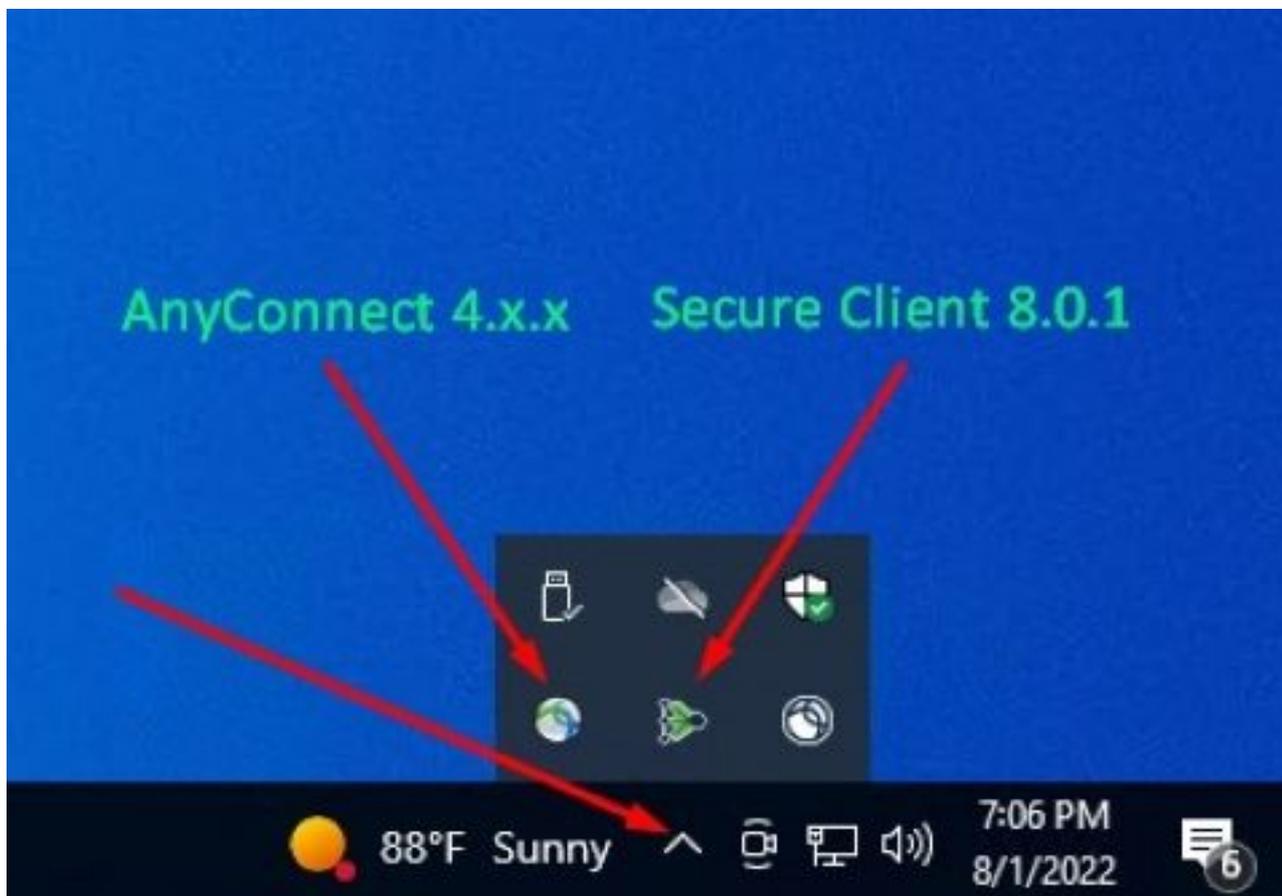
注：AnyConnectアプリケーションの機能が損なわれることはなく、設計どおりに動作します。次に、既知の回避策を探してください。

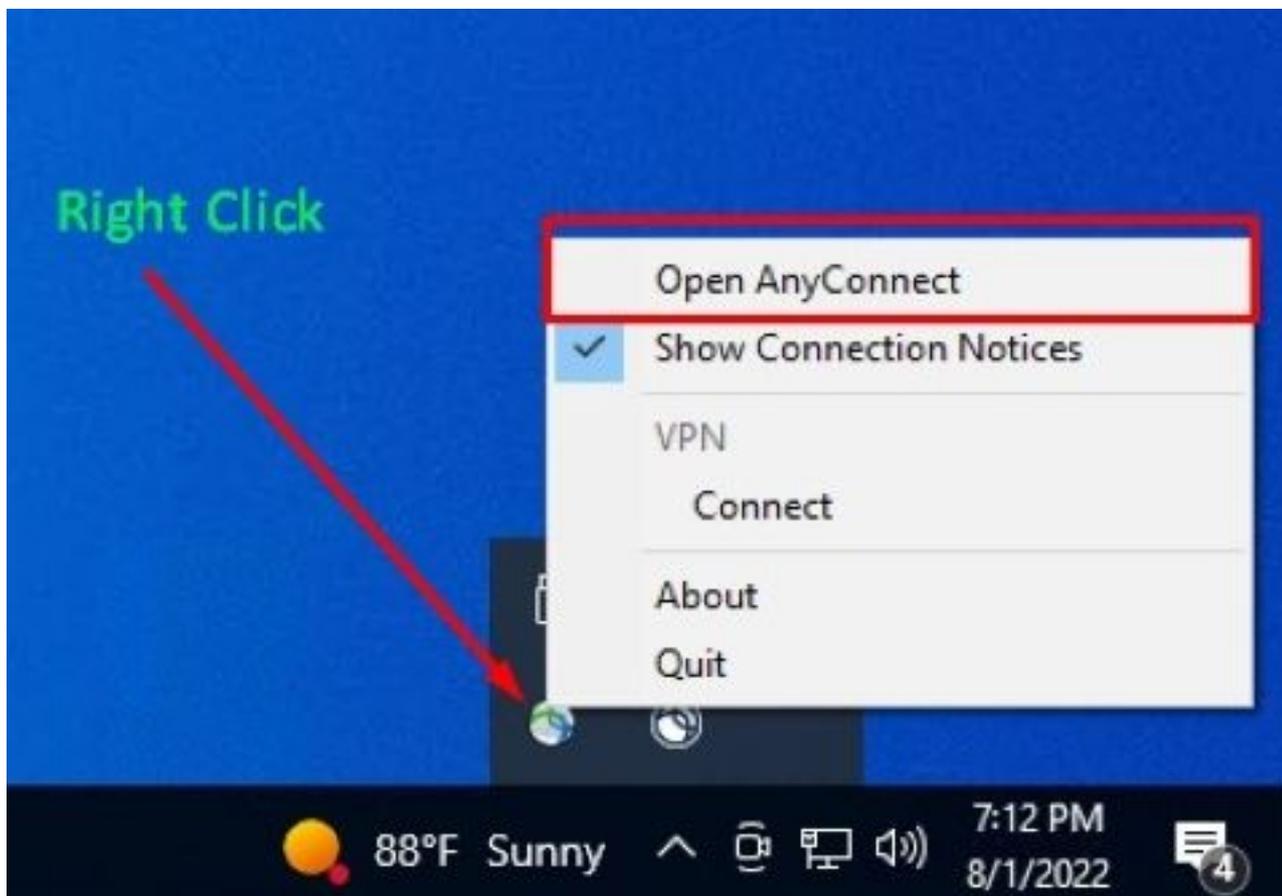
この問題は次の場所で報告されています。Cisco Bug ID [CSCwc59031](#)

回避策

回避策 1 :

AnyConnectアプリケーションはツールバーを使用して右隅のメニューから「AnyConnectを開く」を右クリックして開くことができます。また、これを行うと、動作が変わり、スタートメニューの両方のショートカットがAnyConnectアプリケーションのみを開くようになりました。



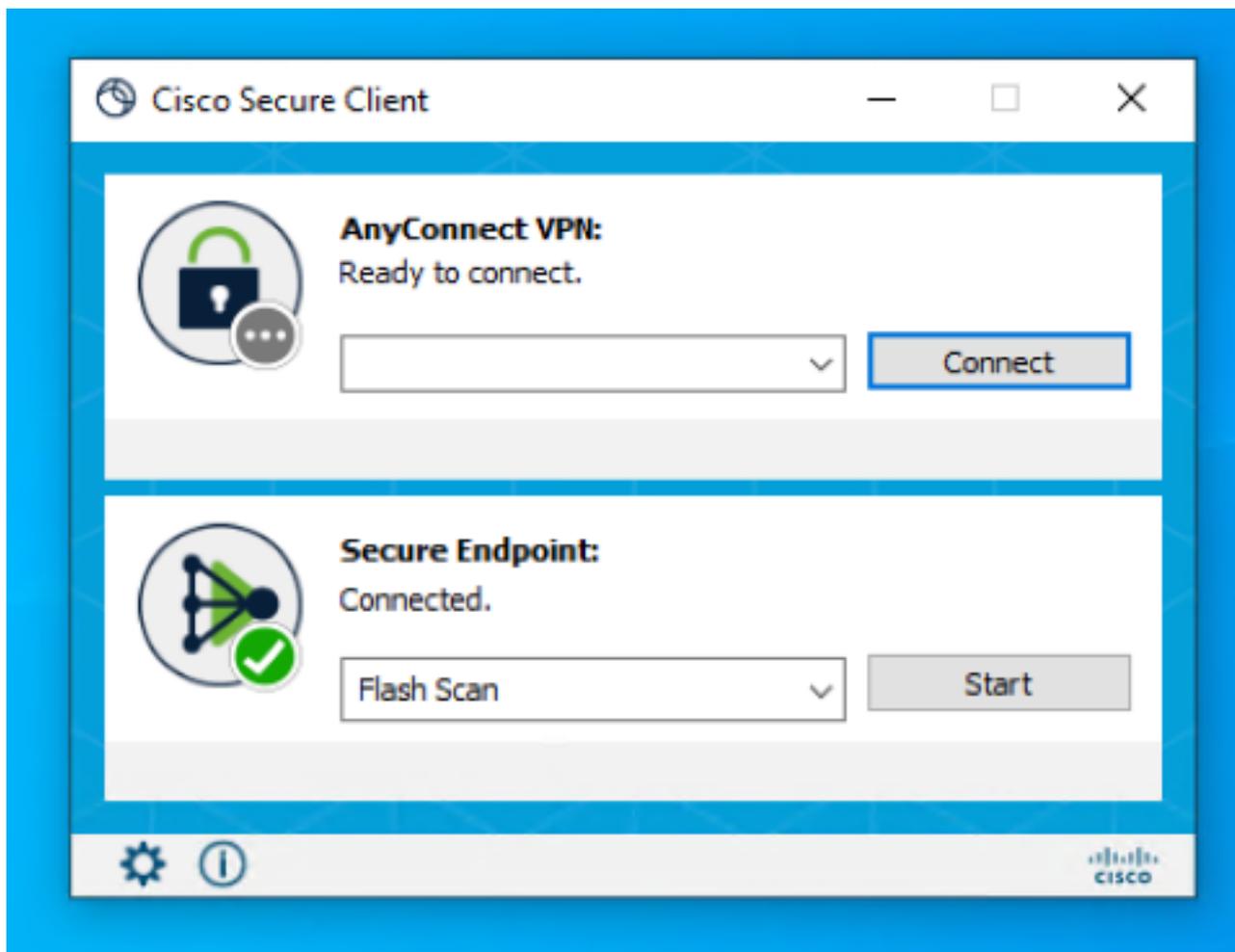


Secure Client UIが再起動されない限り、この回避策を使用できます。再起動すると、動作がショートカットリンクに戻り、Secure Endpointアプリケーションが起動します。

回避策 2 :

この問題を根本的に解決するもう1つの回避策として、AnyConnect Clientをバージョン5.xにアップグレードする方法があります。このリリースでは、AnyConnect Client用のSecure Client Application Interface(SAPI)が導入されています。

リリースノート : https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/vpn_client/anyconnect/Cisco-Secure-Client-5/release/notes/release-notes-cisco-secure-client-5-0.html



注：アップグレードを計画する前に、Secure Client 5.xリリースのすべての変更と互換性に関する情報を確認することを強くお勧めします